

議会報告会資料(議会政策研究会)

研究会メンバー：菊池正一(会長)・谷本義則(副会長)・島田勝・黒木章三
・塩崎雄司・西村徳丸

研究テーマ：ふるさと納税

津久見市の状況

① 現在津久見市では、「ふるさとチョイス」「楽天ふるさと納税」の2つのポータルサイトで、ふるさと納税の受付をしています。

② 津久見市の納税受入れ額の推移	H20 年度	180000 円	(3 件)
	H21 年度	1170000 円	(7 件)
	H22 年度	1110000 円	(7 件)
	H23 年度	980000 円	(5 件)
	H24 年度	2120000 円	(8 件)
	H25 年度	2326000 円	(15 件)
	H26 年度	3623000 円	(29 件)
	H27 年度	20786000 円	(667 件)
	H28 年度	27963000 円	(1514 件)
	H29 年度	54260826 円	(1985 件)
	H30 年度	44872001 円	(2085 件)

③ H30 年度県下各市の納税受入れ額

国東市 23 億 8188 万円 佐伯市 8 億 8022 万円 臼杵市 3 億 6613 万円
豊後高田市 2 億 8026 万円 竹田市 2 億 3790 万円 由布市 1 億 7732 万円
日田市 1 億 6874 万円 杵築市 1 億 6452 万円 大分市 1 億 4968 万円
別府市 1 億 2940 万円 宇佐市 9835 万円 豊後大野市 9582 万円
中津市 7051 万円

→津久見市は約 4490 万円と県下各市のなかで、最低額となっています。特産品の柑橘類や海の幸など、魅力的な返礼品を多く抱える津久見市の受入額としては物足りない金額となっています。

政策研究会の取組み

財政状況の厳しい津久見市において、「ふるさと納税」の活性化は新庁舎など街づくりの財源のみならず、市民生活向上に一役買うものと考えます。政策研究会では「ふるさと納税」の研究を進め、市執行部とともに納税額アップに取り組んでいきたいと考えます。